

1. 教員および授業の概要

①教員名： 村岡 詩織 (MURAOKA Shiori)

②担当科目

博士前期課程：地域開発政策専門講義 11 (社会包摂論)、地域開発政策研究指導 I～IV

③教員のプロフィール

- ・島根県出身
- ・宮崎大学工学部土木環境工学卒業
- ・宮崎大学大学院工学研究科博士前期課程修了 (修士(工学))
- ・九州大学大学院統合新領域学府ユーザー感性学専攻修士課程修了 (修士(芸術工学))

④所属学会

日本デザイン学会・日本感性工学会・障害学会・HCD 研究会

⑤研究領域や関心をもっているテーマ

- ・インクルーシブデザイン手法を用いた有権者の投票体験の改善
- ・子育てサービスの情報デザイン
- ・市民視点の公共政策立案

⑥研究指導方針

学生の研究テーマに対して、教員の専門的知見・手法からの指導を行います。人とシステムやサービスに間にある事象の科学・検証・社会実装が基本的な指導範囲となります。

⑦指導可能な研究テーマ (あるいは過去 (現在) に指導した研究テーマ)

- ・公共サービスデザイン
- ・インクルーシブデザイン
- ・ユニバーサルデザイン
- ・バリアフリーデザイン
- ・アクセシビリティ
- ・人間中心設計

2. 研究業績リスト

(論文)

- ・市町村都市計画審議会の総合的なまちづくりへの拡張的運営の可能性, 平成 20 年 3 月, 平成 19 年度土木学会西部支部研究発表会講演概要集, 斎藤詩織, 吉武哲信, 出口近士, 梶原文男

- ・ 市町村都市計画審議会の総合性発揮の可能性に関する研究，平成 20 年 6 月，土木計画学研究・講演集，Vol. 37，斎藤詩織，吉武哲信，出口近士，梶原文男
- ・ インフラ整備と合わせたソーシャルキャピタルの育成に関する研究－日向市における街なか再生事業を事例として－，平成 20 年 11 月，土木計画学研究発表会・講演集，Vol. 38，辻喜彦，斎藤詩織，吉武哲信
- ・ 都市政策の総合性に対する市町村都市計画審議会の活用可能性に関する考察，平成 21 年 10 月，都市計画論文集，Vol. 44，No. 2，pp. 25-31，吉武哲信，斎藤詩織，梶原文男，出口近士
- ・ 福山都市圏の学校 TFP 展開に向けた取り組みと有効性の検証，平成 22 年 6 月，土木計画学研究・講演集，Vol. 41，金子俊之，斎藤詩織，目山直樹
- ・ 福山都市圏のスパイラルアップされた学校 TFP とその実践効果，平成 22 年 6 月，土木計画学研究・講演集，Vol. 41，斎藤詩織，金子俊之，目山直樹
- ・ 構音障害の小児を対象としたくち体操ゲーム「くちば」の開発，令和 4 年 6 月，情報処理学会研究報告（Web），No. 6，眞田龍志，今村愛，蘇義翔，村岡詩織，森山真歩，工藤孔梨子，秋田直繁，松隈浩之，田尻姿穂，平井康之
- ・ 視覚に障害のある有権者の投票プロセスに関する研究，令和 6 年 4 月，機構誌「人間中心設計」2024 第 20 巻 第 1 号，村岡詩織，平井康之

3. 学生に対するメッセージ

まちを形成するのは人です。人がまちをどのように知覚し、体験し、どのようなニーズを抱えているのかは様々です。それらの「違い」を「まちの力」に変えるために、自分には何ができるか？大学というフィールドを存分に使って探究していきましょう。デザイン工学の切り口からそのサポートができると嬉しいです。